



1



2

①多賀城消防署による救急救命講習（心臓マッサージ）の様子

②ワークショップで考えた防災ヒーロー

防災キャンプin大代地区公民館

8月5～6日、大代地区公民館に一泊して防災や減災について学ぶ「防災キャンプ」が開催されました。小学4年生から6年生までの22人の子どもたちが参加し、多賀城消防署の方による救急救命講習、陸上自衛隊多賀城駐屯地での人命救助資器材操法体験、地元大代地区の防災対策協議会による防災資材組立体験の他、多賀城高校の生徒さんにもご協力をいただいて、災害時の対処方法を〇×ゲームで勉強し、防災について学びました。

キャンプの最後には講師を招いたワークショップも行い、大代地区の防災ヒーローを考え、そのイメージを絵にしました。子どもたちからは、「災害のとき、あぶないことが（たくさんあるのが）わかった」、「新しい友達ができて楽しかった」、「高校生のお兄ちゃん、お姉ちゃんとたくさん遊べて良かった」など、防災について楽しく学ぶことができた機会となっていたようでした。

※この記事は大代地区コミュニティ推進協議会の御協力により作成しました。



思春期の子どもたちへの関わり方を学ぶ

7月20日水曜日、多賀城市役所で「被災地におけるDV予防啓発講座」の第1回目が開催されました。児童福祉関係者など61人が参加し、ハーティー仙台の八幡悦子氏から、DVが子どもたちに及ぼす影響や性教育の重要性、DV予防のためには「地域のおせっかい」も重要であるなど、データや実例を基にお話いただきました。9月28日、11月16日にも講座があります。無料の託児も利用できますので、ぜひ、ご参加ください。

親子で楽しく体操 in 総合体育館

7月21日木曜日、23組の元気な親子が「親子体操教室」に集まりました。親子でおもいきり体を動かせるよう、鉄棒、バランスボール、トランポリンなどを使った運動を、スタッフの丁寧な指導で1時間程行いました。この教室は毎年人気の企画でリピーターもいるほど。親子のコミュニケーションづくりにも配慮しています。年4回シリーズで開催していますので、広報多賀城などでチェックして、ぜひ、ご参加ください！



プレママさんの保育所見学

8月23日火曜日、八幡保育所で「プレママ広場」が開催されました。参加したのは、出産を控えた4名の方。年長さんからの歌での歓迎の後、保育所内の各部屋へ。保育所の子もたちがどのように過ごしているのか、担当の保育士から直接話を聞いたり、赤ちゃんとのふれあい体験などをしました。

出産後、子どもが1歳になったら働きたいという方もいて、保育所を身近に知ることの出来る良い機会になっていたようでした。

公立保育所（鶴ヶ谷、志引、八幡、笠神、桜木）では、概ね毎月、地域の親子を対象にした事業を行っています。広報多賀城などでチェックして、ぜひ、ご参加ください。



絵本みたいなホットケーキ作りました！

8月22日月曜日、すくっぴーひろばで親子11組が、絵本「しろくまちゃんのほっとけーき」に出てくるような、ふわふわのホットケーキ作りに挑戦しました。

市立図書館の司書による絵本の読み聞かせの後、早速、ホットケーキ作り。子どもたちは、卵を割ったり、粉をかき混ぜたり。絵本どおりのレシピで作ったホットケーキがきれいに焼けると歓声が上がっていました。

そだつ
soda+

soda+(そだつ)は、「多賀城で楽しく育つ」ための、子育て世代応援のための情報誌です。子育てママやパパ達と一緒に作り上げます。

soda+は、「soda(育つ)と「t(多賀城のt)を掛け合わせた言葉です。子どもが育つ、大人が育つ、だから、まちが育つ...をコンセプトに、これからも、素敵な情報発信をしていきます！